

# 通 訊 案 内 士 試 験 道 場

## 日 本 史 の 流 れ

### 考古学の時代

時代	時期	生活様式/文献/出土物	遺跡
旧石器	1 万年以上前	狩猟生活 打製石器 16	長野県野尻湖： ナウマンゾウ 17 独ナウマン 群馬県岩宿遺跡：打製石器
縄文	10,000～3000 年前（東日本）	狩猟生活 縄文土器 18 土偶 19/22 竪穴住居 21	東京大森貝塚 19 米モース（明治） 青森県三内丸山遺跡大集落 23
弥生	BC10～AD3 c（西日本）	農耕生活（村成立）弥生土器 25 高床倉庫 「後漢書東夷伝」光武帝→倭 福岡志賀島 28 金印「漢委奴国王」 「魏志倭人伝」28 邪馬台国女王卑弥呼→魏に使節	佐賀県吉野ヶ里遺跡 27： 大環濠集落（砦）/甕棺墓 島根県荒神谷遺跡 25 358 本の銅剣/銅鐸 静岡県：登呂遺跡 24 水田跡
古墳	AD4～6 世紀（九州→関東）	村→国（神功皇后→応神天皇） 奈良県石上神宮七支刀銘文 34 （百濟王→倭王） 倭の五王（讀、珍、濟、興、武）の朝貢 33 「獲加多支鹵大王」 ・熊本県江田船山古墳鉄刀 34 ・埼玉県稲荷山古墳出土の鉄剣 34	大阪府大仙古墳 30 前方後円墳 29 宮崎県西都原古墳 29 群集墳 三重県伊勢神宮（神明造/式年遷宮） 島根県出雲大社 55（大国主命）

## 政治史①天皇中心の時代 (6~9世紀)

世紀	為政者	重要事項
6末 7初	<u>聖徳太子</u>	(= 厩戸皇子36) 女帝 <u>推古天皇</u> の摂政
7前	<u>蘇我氏</u>	山背大兄王 (聖徳太子の子) 一族を滅ぼし、実権を握る。43
7中	<u>天智天皇</u> 大津宮遷都	<u>乙巳の変 (大化のクーデター)</u> : 中大兄皇子 (天智天皇) + 中臣 (藤原) 鎌足VS蘇我馬子 →大化の改新「公地公民」 天皇中心の中央集権国家 (国博士 高向玄理+僧旻) 近江令制定 45/ <u>庚午年籍</u> 作成 (全国の戸籍) 44/ 行政区分 畿内 (大和/山城/河内/摂津/和泉) + 七道 (東山道/南海道/山陽道他) 45
7後	<u>天武天皇</u> 飛鳥浄御原	壬申の乱 44 皇位継承の内乱/天智の子夫友皇子VS天智の弟大海人皇子→天武天皇 飛鳥浄御原令制定 45 (「日本」「天皇」?) / 富本銭 (奈良県飛鳥池遺跡) 37 最古の貨幣
7末	<u>持統天皇</u> =天武皇后	藤原京遷都 (初の都城/大和三山) 44 (→妹の元明天皇)
8初	<u>元明天皇</u> 平城京	和同開珎鑄造54/律令の制定「律」≡刑法/「令」≡民法・行政法 45 (彈正台設置) 大宝律令制定 45 (天武の子刑部親王+藤原鎌足の子 不比等) →養老律令45 (不比等)
8前	<u>聖武天皇</u> 恭仁京 → 紫香樂宮 →平城京	左大臣長屋王 (天武孫) の変 (謀反の疑い 55) →光明皇后 (藤原不比等の娘、光明子) →橘諸兄 (光明異父兄) 政權 (吉備真備+玄昉) /三世一身の法 (開墾奨励54) 鎮護国家 各国に国分寺、大仏建立の詔で都に東大寺大仏 (盧舎那仏/行基54)
8中	<u>孝謙天皇</u>	僧・道鏡、孝謙上皇の寵愛→藤原仲麻呂 (惠美押勝) の乱 54→皇位をねらう →宇佐八幡宮 (大分) の神託 (和氣清麻呂) →道鏡失脚
8末 9初	<u>桓武天皇</u> 長岡京 → 平安京	平安遷都 (御所造営) 62和氣清麻呂/ <u>上賀茂</u> ・ <u>下鴨神社</u> 造営 <u>多賀城</u> (陸奥国府・宮城) → <u>秋田城</u> → <u>胆沢城</u> (岩手) → <u>志波城</u> <u>蝦夷</u> 攻略の拠点 63 坂上田村麻呂63征夷大將軍

## 政治史②貴族（藤原氏）中心の時代（9～11世紀）

世紀	為政者	重要事項
9前	<u>嵯峨天皇</u>	(藤原北家) <u>藤原冬嗣</u> を蔵人頭(天皇の秘書)に67 <u>藤原菓子</u> (平城天皇重祚失敗)の変67 検非違使設置(京の治安維持)66
9中	<u>藤原良房</u>	→応天門の変: 藤原冬嗣の子藤原良房×伴氏・紀氏 67
9末	<u>宇多天皇</u>	<u>藤原基経</u> 67、初の関白に(外戚なき宇多天皇を牽制)→ <u>菅原道真</u> を登用(遣唐使廃止)
9末 10前	<u>醍醐天皇</u>	基経の子、藤原時平らの陰謀で道真は大宰府へ左遷67 →延喜・天曆の治67: 天皇親政
10中	(武士団)	<u>平将門</u> の乱(関東)75→ <u>藤原純友</u> の乱(瀬戸内海)→追捕使・押領使設置75
	<u>藤原氏</u>	安和の変 <u>藤原氏</u> が <u>源高明</u> を大宰府に左遷→以降、摂関が常置
11前	<u>藤原道長</u> <u>藤原頼通</u>	68摂関政治全盛期 (藤原氏の娘を天皇に嫁がせる→「大鏡」摂関政治批判)

## 政治史③武士団の勃興と院政の時代（11～12世紀）

世紀	為政者	重要事項
11後	(武士団) <u>後三条天皇</u>	前九年・後三年の役(源氏の東国平定+奥州藤原氏勃興)76
11末 12初	<u>白河上皇</u>	院政開始(天皇→上皇)
12後	<u>後白河上皇</u> <u>平清盛</u> 79 <u>平重盛</u> 101	保元・平治の乱79→武士(平氏 西国)台頭。 <u>平氏</u> の知行国が三十以上 →清盛、太政大臣に(高倉天皇→清盛の孫、安徳天皇)
12末	<u>源平合戦</u> <u>安徳天皇</u>	清和天皇→(臣籍降下)清和源氏 <u>源頼朝</u> ・ <u>義経</u> 東国→一の谷(兵庫)→屋島(香川)→壇ノ浦(山口) 平氏滅亡84

政治史③武士の時代 I 鎌倉時代 (12世紀末-14世紀前期)

世紀	為政者	重要事項
12末	<p>みなものよりととも <u>源頼朝</u></p> <p>→將軍↓87 奉公/御恩</p> <p>↑御家人←</p>	<p>よしつねついでとう <small>そうついでし</small> 義経追討目的で国ごとに総追捕使 (警察・軍事権) 設置→守護に発展</p> <p>荘園ごとに地頭<small>じとう</small> (徴税権) 設置→征夷大將軍として鎌倉幕府を開く 85</p> <p>☆封建制度 御恩=土地の承認/奉公「いざ鎌倉」86</p>
13初	<p>ごとば <u>後鳥羽上皇</u></p> <p>ほうじょう よしとき <u>北条義時</u></p> <p>二代執権/</p>	<p>頼朝側近梶原景時<small>かじわらかげとき</small>の変 88→二代將軍源頼家<small>よりいえ</small>、伊豆修善寺<small>しゆぜんじ</small>にて没 (北条氏実権掌握)</p> <p>和田合戦 (北条義時、和田義盛<small>よしもり</small>を倒す 88)</p> <p>→三代將軍実朝<small>さねとも</small>、鶴岡八幡宮<small>つるがおかはちまんぐう</small>にて暗殺される 85</p>
13前	<p>「得宗」の 始まり</p> <p><u>北条泰時</u></p> <p>三代執権</p>	<p>じょうきゆう <small>ごとば</small> 承久の乱 (後鳥羽上皇、北条義時追討) 88→後鳥羽上皇<small>おき</small>隠岐へ配流/ <small>はいる</small></p> <p>つちみかど 土御門天皇→土佐へ配流→六波羅探題<small>ろくはらたんたい</small>設置 (北条泰時、京都の朝廷を監視 88)</p> <p>ひょうじょうしゅう <small>ごうぎせい</small> 評定衆設置 (政務、裁判の合議制)</p> <p>ごせいばいしきもく <small>じょうえいしきもく</small> 御成敗式目 (貞永式目・御家人の裁判基準) 88</p>
13中	<p><u>北条時頼</u></p> <p>五代執権</p>	<p>ごさか <small>じみょういんとう</small> <small>ごふかくさ</small> 後嵯峨天皇-持明院統 (後深草天皇) -後の北朝 102</p> <p>だいかくじとう 一大覚寺統 (龜山天皇 (上皇)) -後の南朝 102</p>
13後	<p><u>北条時宗</u></p> <p>八代執権</p>	<p>ぶんえい <small>こうあん</small> <small>えき</small> <small>げんこう</small> 文永・弘安の役 (元寇 <u>モンゴル</u>+高麗) 91</p> <p>フビライ・博多湾<small>はかたわん</small>、壹岐<small>い き</small>、対馬<small>つしま</small>、平戸<small>ひらど</small>他九州北部襲来→石塁構築<small>せきるい</small></p>
13末	<p>得宗専制</p>	<p>ちんせいたんだい <small>えいじん</small> 鎮西探題91→永仁の徳政令 (御家人の借金を帳消し) →社会混乱</p>
14前	<p><u>北条高時</u></p> <p>十四代執権</p> <p><u>後醍醐天皇</u></p>	<p>げんこう <small>ごだいご</small> 元弘の変 (後醍醐天皇 102 の討幕計画発覚→隠岐へ配流)</p> <p>あしかがたかうじ <small>くすのきまさしげ</small> <small>にったよしただ</small> 後醍醐天皇+足利尊氏103+楠木正成+新田義貞×執権北条氏→鎌倉幕府滅亡</p>

政治史③武士の時代 II 室町/戦国時代 (14世紀前期-16世紀後期)

世紀	為政者	重要事項
14 中	後醍醐天皇 建武の新政	天皇中心の政治（院政廃止/記録所再興）失敗 →二条大橋落書「此頃都ニハヤル物夜討強盗謀論旨」
	足利尊氏 初代将軍	北条時行（高時の遺児）、新田義貞、楠成正成（湊川の戦い/神戸）を倒す 102 →持明院統・光明天皇を擁立102→建武式目（足利幕府成立）  （幕府の財政：御料所103=直轄地からの収入  +半済令：荘園の年貢の半分を武士に分与）→観応の擾乱（弟直義を殺害）
	後醍醐天皇	南北朝の騒乱（南朝：大覚寺統→現奈良県吉野→後村上天皇） 懐良親王（天皇→征西府将軍 102/洪武帝→日本国王）×北朝：九州探題今川了俊
14 後	足利義満 三代将軍	京都・室町に「花の御所」完成 103→明徳の乱：中国・近畿地方の山名氏清敗死 103
	琉球王国	→南北朝統一→応永の乱：中国・近畿地方の大内義弘を滅ぼす 103
	首里城 105	三管領（細川・斯波・畠山）：将軍の補佐（足利家親族の守護大名） 103
15 中	今帰仁城	四職（山名・赤松・一色・京極）：侍所（警察権） 103
	足利義教 六代将軍 義満の子	永享の乱：鎌倉公方（東国の政権）足利持氏敗死 103  →嘉吉の乱：播磨の赤松満祐に暗殺される。103
15 後	足利義政 八代将軍 義教の子	応仁の乱 107：次期将軍をめぐり、管領細川勝元と山名持豊（宗全）が京都で争う →戦国時代に

<p>16前</p>	<p>戦国大名 117</p>	<p>さがみおだわら ほうじょうそうらん うじやす 相模小田原城（神奈川）：北条早雲→氏康</p> <p>か い ふちゆう たけだしんげん 甲斐府中（山梨）：武田信玄/</p> <p>えちごかすがやま うえずぎけんしん 越後春日山城（新潟）：上杉謙信</p> <p>するが いまがわよしもと いまがわかなもくろく ぶんこくほう 駿河（静岡）：今川義元（今川仮名目録・分国法）</p> <p>えちぜんいちじょうだに あさくらよしかげ 越前一乗谷（福井）：朝倉義景</p> <p>おうみおだに あざいながまさ 近江小谷城（滋賀）：浅井長政</p> <p>あ き もうりもとなり 安芸（広島）：毛利元就</p> <p>おおうちよしたか 山口：大内義隆</p> <p>いしやまほんがんに えちぜんよしざき れんにょ いっこうしゅう おふみ じないちよう こんだばやし 大坂石山本願寺・越前吉崎：蓮如（一向宗・御文・寺内町 今井・富田林116）☆</p> <p>さんしんしちそう はかた さかい とさみなと 三津七湊110：博多/堺/十三湊（青森・安藤氏）</p>
<p>16中</p>	<p>おだのぶなが 織田信長 121</p>	<p>あざい よしあき 今川・朝倉・浅井氏を滅ぼす 121→15代将軍足利義昭を京から追放（室町幕府滅亡）</p> <p>ぎふ あづち らくいちらくざ あけちみつひで 121→岐阜城→安土城（樂市樂座）→本能寺の変（明智光秀に暗殺される）121</p>
<p>16後</p>	<p>とよとみひでよし 豊臣秀吉 122</p>	<p>たいこうけんち 山崎の合戦：明智敗死→太閤検地（徴税対策・田を四等級に 123）</p> <p>ひとばらいれい じゅらくだい →天下統一→人掃令（戸籍調査・兵農分離 123）→大坂城・聚楽第・伏見城（京）</p> <p>ぶんろく けいちよう こにしゆきなが 造営 122→文禄・慶長の役（小西行長、加藤清正等、朝鮮出兵）122</p>

政治史③武士の時代 IV江戸時代 (17世紀-19世紀後期)

世紀	将軍	重要事項
17初	徳川家康 初代将軍	<p>せきがはら 関ヶ原の戦い（豊臣氏・石田三成に勝利 123/129）→征夷大将軍・江戸幕府を開く</p> <p>ばくはん 幕藩体制：幕府→藩・朝廷を監視/二条城築城 132/京都所司代（天皇・西国大名の監視）</p> <p>はたもと 旗本130（将軍直属の家来）→勘定奉行（徴税権）。</p> <p>幕府の財源：蔵入地（≡天領）佐渡金山/伊豆金山/石見银山/生野银山/長崎/日田他 131</p> <p>諸藩：親藩・御三家（尾張・紀伊・水戸）/譜代大名（関ヶ原の戦いの時に徳川方 彦根）</p> <p>とぎまだいみょう 外様大名（関ヶ原の戦いの後に徳川に服従/薩摩・長州）→大坂の陣（豊臣氏滅亡 129）</p> <p>身分制度：士農工商、税制「本途物成（四公六民）」</p>
17前	徳川秀忠 二代将軍	ぶけしよはつと げんなれい 武家諸法度制定（元和令）：大名の統制を目的
17中	徳川家光 三代将軍	きんきんこうたい えどはんてい 寛永令：参勤交代131：大名は1年おきに江戸藩邸に滞在。箱根関所「入り鉄砲に出女」
	徳川家綱 四代将軍	けいあん ゆいしよせつ ろうにん まつごようし きんかんわ 慶安の変（由井正雪の変：牢人による倒幕運動）→末期養子の禁緩和（牢人対策）
17後	徳川綱吉 →五代将軍	<p>ゆしませいどう しょうへいざかがくもんしよ こうしびよう ぶんち しょうらいあわれ 湯島聖堂（昌平坂学問所 孔子廟）建設（文治政治 139）/生類憐みの令発布。</p> <p>ごこくじ そばようじん やなぎさわよしやす 護国寺造営。側用人 柳沢吉保を起用</p> <p>農業：商品作物 出羽村山（山形）の紅花/阿波徳島の藍/岡山備後の蘭草141/黒砂糖</p> <p>宮崎安貞「農業全書」</p> <p>かわむらざいけん ひがしまわ にしまわ すみとも べっしどうざん 商人：河村瑞賢（東廻り/西廻り航路 145）住友氏（143 愛媛県別子銅山発見）</p>
	徳川吉宗 153 紀州藩主→ 八代将軍	<p>ろうじゆうあら いはくせき きょうぼう あいたいすましれい そしやう じだん 老中新井白石139→享保の改革：相对济令（金銭貸借の訴訟は示談で）/</p> <p>めやすばこ こいしかわようじやうしよ あおきこんやう かんしよ 目安箱設置→小石川養生所設置/洋書輸入解禁→青木昆陽に甘藷栽培を命じる</p> <p>153/ たしだか はたもと とうやう ごさんきやう たやすけ ひとつばしけ しみずけ 足高の制（旗本の人材登用）/御三卿（田安家→一橋家→清水家）成立 130</p>

世紀	為政者	重要事項
18 後	まつだいらさだのぶ <b>松平定信</b>  白河藩 →  ろうじゅう <b>老中156</b>	そばようじん たぬまおきつぐ 側用人 田沼意次 → <u>寛政の改革</u> : 江戸石川島に人足寄場 (浮浪人の更生・職業訓練所)  いがく 設置/ <u>寛政異学の禁</u> (朱子学重視) / <u>七分積金創設</u> (町費 → 融資 → 利子で貧民救済)
19 前	いえなり <b>徳川家斉</b>  十一代将軍	いのうただたか えんかいよち <u>伊能忠敬</u> 「大日本沿海輿地全図」 158 → <u>間宮林蔵の樺太探検</u> 158  のぶひろ <u>佐藤信淵</u> 「農政本論」 162
19 中	ただくに <b>水野忠邦</b>  老中	てんぼう ききん (155) → <u>大塩の乱</u> (159 大坂・陽明学者) → <u>生田万の乱</u> (越後)  あげちれい → <u>天保の改革</u> : <u>上知(地)令</u> (江戸・大坂周辺の直轄化) 失敗 159
	井伊直弼  大老	ペリー、浦賀に来航  にらやまはんしゃろ えがわたろうざえもん なべしまなおまさ → 台場構築 170、 <u>葦山反射炉</u> 160 ( <u>江川太郎左衛門</u> ) / <u>佐賀藩大砲製造所</u> (鍋島直正)  しょうかそんじゆくよしだしょういん <u>日米修好通商条約締結</u> (不平等条約) → <u>長州松下村塾吉田松陰</u> 171 ら幕府を批判  たいごく → <u>安政の大獄</u> (吉田らを処刑) → <u>桜田門外の変</u> 172 (水戸尊攘派浪士らにより井伊  とうぜんじ そんじょうは 暗殺) → <u>東禅寺事件</u> (尊攘派、英公使館襲撃)
	とくがわいえもち <b>徳川家茂</b>  十四代将軍 172	かずのみやこうか こうぶがつたい ぶんきゆう さかしたもんがい そんじょうは あんどうのがまさ <u>和宮降嫁</u> (公武合体・文久の改革) → <u>坂下門外の変</u> (尊攘派が老中安藤信正襲撃)  あいつ → 八月十八日の政変 (公武合体派の薩摩・会津藩が尊攘派の長州藩を京都から追放)  しんせんぐみ → <u>池田屋事件</u> (京都守護職=会津藩・新撰組が尊攘派を攻撃)  きんもん → <u>禁門の変</u> (長州藩が再上洛、薩摩・会津藩と交戦) → 長州戦争  よこすか → 幕府、 <u>横須賀造船所設営</u> (仏の技術)  おおくぼとしみち さかもとりょうま きどたかよし → <u>薩長同盟</u> : (薩摩 <u>西郷隆盛</u> ・ <u>大久保利通</u> ) - <u>土佐坂本竜馬</u> 172 - (長州 <u>木戸孝允</u> )
	よしのぶ <b>徳川慶喜</b>  十五代将軍	ひとつばし <u>水戸藩</u> → <u>一橋家</u> → 将軍  たいせいほうかん おうせいふっこ <u>大政奉還</u> : 二条城にて幕府が政権を朝廷に返上 → <u>王政復古の</u> 大号令



政治史⑥明治/大正/昭和時代 (19-20 世紀)

<p>19 後 明治時代</p>	<p>藩閥政治 ：薩摩・長州・土佐・肥前出身者中心の政治</p>	<p>ほしんせんそう 戊辰戦争 (東北の旧幕府軍 × 西南の新政府軍) 174 :</p> <p>とばふしみ ごかじょう ごせいもん 京都鳥羽伏見 → 五箇条のご誓文 (新政府の方針を神に誓う) ・ 五榜の掲示 (一般民衆向けの方針)</p> <p>→ 江戸開城 (新政府 西郷隆盛-幕府 かつかいしゅう 勝海舟) → 会津戦争 → 箱館五稜郭 (はこだてごりょうかく えのもとたけあき 榎本武揚降伏)</p> <p>明治維新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はいはんちけん ・ 廃藩置県 : 幕藩体制 → 天皇中心の中央集権国家 175</li> <li>ちようへいれい しょうさんこうぎょう みいけ ・ 富国強兵 : 徴兵令 176 + 殖産興業 179 / 三池炭鉱 (福岡・三井) / 高島炭鉱 (長崎・三菱)</li> <li>けつぜい いっき ・ 地租改正 178 : 地券の 3% を地租として現金で納税 → 地租改正反対 (血税) 一揆 → 2.5% に</li> <li>・ 内務省創設 (大久保利通・官僚による行政) 第一国立銀行設立 179 / 金座 → 日本銀行発足</li> <li>・ 文部省創設 (学制 : 義務教育 206 / 東京大学開学) / 太陽暦採用 / 開拓使 (北海道) 設置</li> </ul> <p>せいがんろん 征韓論 : (朝鮮を開国) 西郷隆盛 (薩摩) ・ 板垣退助 (土佐) ・ 江藤新平 (肥前)</p> <p>→ 新政府に不平を持つ士族の反乱 184 : 佐賀の乱 (江藤) → 神風連 (熊本) → 秋月 (福岡) ・</p> <p>はぎ 萩の乱 (山口・前原一誠) → 西南の役 (西郷隆盛)</p> <p>自由民権運動 186 : 板垣退助 (土佐) / 大隈重信 (肥前) → 国会の設立を要求</p> <p>運動の激化 → 群馬・秩父・福島・名古屋・飯田 (長野) ・ 大阪・静岡事件他 187</p>
<p>19 世紀末 明治</p>	<p>藩閥政治 ↓ 立憲政治</p>	<p>初代内閣総理大臣 (伊藤博文) → 独グナリスト (法学者・憲法理論) / シュタイン</p> <p>→ 大日本帝国憲法制定 : プロイセン憲法を元に作成した 欽定憲法 188)</p> <p>やまがたありとも → 山県有朋首相 第一回帝国議会開催 : 衆議院と貴族院 / 直接国税 15 円以上、25 歳以上の男子。</p> <p>日清戦争 : 官営八幡製鉄所建設 192 (福岡・日清戦争の賠償金)</p>
<p>20 世紀前半 大正</p>	<p>立憲政治 政党政治</p>	<p>日露戦争 : かつらたろう 桂太郎首相 → 第一次世界大戦参戦 : おおくましげのぶ 大隈重信首相 → 大戦景気 210</p> <p>→ ロシア革命 → シベリア出兵 → 富山から米騒動始まる 210 → 寺内正毅首相退陣</p> <p>はらたかし 原敬内閣 : 政党政治 「平民宰相」盛岡藩 219 (関東大震災)</p> <p>かとうたかあき 加藤高明首相 1925 普通選挙法 (25 歳以上の男子に選挙権 213) / 治安維持法 (共産主義の取締)</p>

20 世 紀 中 昭 和 前 期	軍 国 主 義	はまぐちおさち 浜口雄幸首相、 <sup>とうすいけんかんぼん</sup> 統帥権干犯問題により東京駅にて右翼テロ 225
		満州事変→五・一五事件： <sup>いぬかいつよし</sup> 犬養毅首相他暗殺→二・二六事件： <sup>たかはしこれきよぞうしょう</sup> 高橋是清蔵相他暗殺
		日中戦争→国家総動員法成立： <sup>このえふみまる</sup> 近衛文麿首相 235
		→太平洋戦争→ポツダム宣言受諾（ <sup>すずきかんたろう</sup> 鈴木貫太郎首相 236）

## 政治史⑥戦後（20世紀中期）

20 中 昭 和 戦 後	G H Q に よ る 占 領	連合国軍総司令部（GHQ）最高司令官マッカーサー→ <sup>よしだしげる</sup> 吉田茂首相（間接統治・民主化）
		五大改革指令 普通選挙法改正：20歳以上男女に選挙権 240
		日本国憲法公布（1946/11/3）/農地改革： <sup>ちやうぶ</sup> 1町歩以上の農地を政府が買い上げ再分配 239
		/義務教育9年/労働組合復活/ 極東国際軍事裁判/238
		列車転覆事件： <sup>てんぶく</sup> 東京三鷹・ <sup>みたか</sup> 下山・ <sup>しもやま</sup> 福島県松川事件（共産主義弾圧か 242）
五 五 年 体 制	50 前	<u>吉田茂</u> 内閣：サンフランシスコ平和条約締結（日本独立 243）/日米安全保障条約 経済安定9原則/1ドル360円の単一為替レート設定
	50 中	<sup>はとやまいちろう</sup> <u>鳩山一郎</u> 内閣：55年体制発足 243 与党＝自民党×野党第一党＝社会党/ <sup>すながわ</sup> <u>砂川事件</u> 244・ <u>神武景気</u>
	50 後	<sup>きしのぶすけ</sup> <u>岸信介</u> 内閣 255：岩戸景気
	60 前	<sup>はやと</sup> <u>池田勇人</u> 内閣 255：東京オリンピック開催
	60 後-70 初	<sup>えいさく</sup> <u>佐藤栄作</u> 内閣 255： <u>いざなぎ景気</u> →大阪万博開催
	70 前	田中角栄内閣

## 外交史①大陸文明導入の時代（6～15世紀）

世紀時代		事項	重要事項
6末	飛鳥	遣隋使36	聖徳太子→小野妹子「日出処天子至書日没処天子」→隋 高向玄理（国博士）
7初		遣唐使①52	犬上御田鍬→唐 粟田真人
7中		白村江の戦い 43	倭・百済×新羅・唐→百済人、倭に亡命 →大宰府（外交・軍事）・大野城設置 53・防人（東国の農民兵）
8前	奈良	遣唐使②52	阿倍仲麻呂→唐・玄宗皇帝 吉備真備/玄昉→橘諸兄政権で活躍
8中		鑑真59	唐の僧：律宗・戒律・唐招提寺57
9初	平安	密教伝来 64	遣唐使：空海（真言宗）/最澄（天台宗）→円仁「入唐求法巡礼行記」
9末		遣唐使廃止	菅原道真→国風文化に
12中		日宋貿易 79	平清盛：大輪田泊開港（神戸市）/宋銭の流通
13中	鎌倉	宋の禅僧来日 101	蘭溪道隆（執権北条時頼・鎌倉建長寺）/無学祖元（北条時宗・円覚寺）
13後		文永・弘安の役 91	元寇：フビライ×執権北条時宗（博多湾/壹岐/対馬/平戸他九州北部）
14中	南北	天龍寺船 113	夢窓疎石111→足利尊氏→天龍寺建立（後醍醐天皇の冥福を祈るため）
14後	室町	五山文学 111	京都五山（天龍寺/相国寺他）+南禅寺：臨濟宗（漢文学+外交）
15初		勘合（日明）貿易 104	足利義満「日本国王源道義」→勘合符104（倭寇取締）/ 15中 雪舟 水墨画 116
		明銭 永楽通宝	

## 外交史②日本の大航海時代（16世紀～17世紀）

世紀時代		重要事項	
16 中	戦 国 120	鉄 砲 ・ キ リ ス ト 教 伝 来	鉄砲（ポルトガル）→種子島（南蛮貿易） <small>たねがしま</small>
			イエズス会宣教師フランシスコ・ザビエル→薩摩の島津貴久，布教を許可。 <small>さつましまづたかひさ</small> 足利学校（栃木）を「坂東のアカデミー」と紹介。116 ガスパル・ヴィレラ：36名の会合衆による自治都市堺を「東洋のベニス」と紹介 118 <small>かいごうしゅう さかい</small> フロイス来日：「日本史」執筆 初のキリシタン大名大村純忠、長崎をイエズス会に寄進 <small>だいまょうおおむらすみただ きしん</small>
16 後	安 土 桃 山	1 2 0	オルガンティーノ 京・安土に南蛮寺128/ヴァリニャーニ(ノ)→キリシタン版(活版128) <small>あづち なんぼんでら</small> 天正遣欧使節：九州のキリシタン大名 有馬晴信・大村純忠・大友宗麟の使節→ローマ <small>てんしょうけんおうしせつ ありまはるのぶ おおむらすみただ おおともそうりん</small> 教皇/ サン・フェリペ号事件（土佐）→長崎にて宣教師ら処刑 <small>せんきょうし</small>
			16 末
17 初	江 戸 時 代	ひらど 平戸商館  しゅいんせん 朱印船貿易 134	オランダ船リーフデ号、豊後に漂流 120 <small>ぶんご</small> 英国人ウィリアム・アダムズ（三浦按針）→徳川家康 <small>みうらあんじん</small> 徳川家康→東南アジア：日本町 山田長政（タイ・アユタヤ） <small>ながまさ</small> 京都の商人、角倉了以（利益で富士川・高瀬川改修、嵐山渡月橋架橋） <small>すみのくらりょうい あらしやまとげつきょうかきょう</small> 家康、京都の商人、田中勝介をメキシコに派遣（通商ならず） <small>しょうすけ</small>
			17 前
17 中		島原の乱 135	キリシタンの反乱（天草四郎時貞×松倉重正・老中松平信綱） <small>あまくさしろうときさだ まつくらしげまさ まつだいらのぶつな</small> 鎖国令：平戸港→長崎出島：オランダ+清：倭物（干し鮑・フカヒレ） <small>さこく でじま しん たわらもの ほ あわび</small>

## 外交史③鎖国の時代（17世紀～19世紀 江戸時代）

世紀時代		重要事項
17 後   18 初	訪 日 し た 外 国 人	朝鮮通信使：将軍の代が変わるたびに来日する文化使節（対馬藩 <small>つしまはん</small> 雨森芳洲 <small>あめのもりほうしゅう</small> ）136
		17末 ケンペル：出島オランダ商館滞在。徳川綱吉 <small>つなよし</small> に謁見 <small>えっけん</small> 。「日本誌」執筆
		長崎 <small>にしかわじよけん</small> 西川如見 <small>かいつうしょうこう</small> 「華夷通商考」（長崎で得た海外事情）
18初	シドッチ：屋久島に密航したイタリア人宣教師。新井白石 <small>あらいはくせき</small> の取調べを受ける。「西洋紀聞 <small>きぶん</small> 」	
18 後	蘭学 163	<p>杉田玄白 <small>すぎたげんぱく</small>・前野良沢 <small>まえのりょうたく</small>「解体新書 <small>かいたいしんしょ</small>」</p> <p>→大槻玄沢 <small>おおつきげんたく</small>（「蘭学階梯 <small>らんがくかいてい</small>」・文法書）→稲村三伯 <small>いなむらさんぱく</small>（「ハルマ和解 <small>わげ</small>」蘭日辞書）</p>
18 末   19 前	ロ シ ア へ の 脅 威 158	<p>工藤平助 <small>くどうへいすけ</small>「赤蝦夷風説考 <small>あかえぞふうせつこう</small>」/林子平 <small>はやししへい</small>「海国兵談 <small>かいこくへいだん</small>」「三国通覧図説 <small>さんごくつうらんずせつ</small>」162</p> <p>露ラクスマン、根室 <small>ねむろ</small>に來航 158→桂川甫周 <small>かつらがわほしゅう</small>「北槎聞略 <small>ほくさぶんりやく</small>」（大黒屋光太夫 <small>だいこくやこうたゆう</small>からの聴取録 <small>ちようしゆろく</small>）</p> <p>→露レザノフ、長崎來航。通商失敗、樺太捉拏攻撃→フェートン号事件：英国船が長崎に侵入</p> <p>→ゴローニン事件：露艦長を国後島で拿捕 <small>くなしり</small>。日本人商人高田屋嘉兵衛 <small>たかたやかへい</small>と人質交換</p> <p>異国船打払令 <small>いこくせんうちはらい</small>（徳川家斉 <small>いえなり</small>）</p>
19 前   中	蘭学 者の 政 治 化 163	<p>杉田玄白 <small>らんがくことはじめ</small>「蘭学事始」執筆</p> <p>出島オランダ商館シーボルト來日：独医師 長崎鳴滝塾 <small>なるたきじゆく</small> →高野長英 <small>たかのちようえい</small> 162 伊藤玄朴 <small>げんぼく</small></p> <p>モリソン号事件 158：米船浦賀・薩摩山川港に通商要求→撃退</p> <p>→高野長英 <small>たかのちようえい</small>「戊戌夢物語 <small>ぼじゅつゆめ</small>」/渡辺華山 <small>わたなべかざん</small>「慎機論 <small>しんきろん</small>」162 で幕政批判→<u>蚕社の獄</u>（高野・渡辺）</p> <p>（アヘン戦争）蘭医緒方洪庵 <small>おがたこうあん</small>、大坂に適塾 <small>てきじゆく</small> →福沢諭吉 <small>ふくざわゆきち</small>（蘭学→洋学）</p>
	黒 船 來 航 170	<p>米ビッドル、清（望廈条約締結 <small>ぼうか</small>）→浦賀來航/米ペリー黒船→浦賀來航、翌年日米和親条約（神奈川条約）締結→下田・箱館開港→米駐日総領事ハリス—大老井伊直弼 <small>たいろう い いなおすけ</small> 170 日米修好通商条約</p> <p>横浜（神奈川）/神戸/箱館/長崎/新潟開港（居留地建設 171）→貿易額 横浜&gt;長崎</p> <p>不平等条約：外国に領事裁判権（治外法権）を認める/日本に関税自主権なし</p> <p>→安政の五か国条約（米/蘭/露/英/仏）米国に片務的最惠国待遇 <small>へんむてきさいけいこくたいぐう</small></p>

尊 王 攘 夷	なまむぎ 生麦事件（横浜・生麦村にて薩摩藩が英国人殺害 172）→薩英戦争
	しものせき 下関事件（長州下関にて英米仏蘭による砲台占領 172） じょうい 攘夷→開国

## 外交史④近現代（19世紀～20世紀 明治・大正・昭和）

年代	重要事項
1870 文 明 開 化 183	<p>にっしんしゅうこうじょうぎ 日清修好条規：（平等条約）</p> <p>いわくら 岩倉使節団を欧米に派遣 183：岩倉具視、木戸孝允、伊藤博文/大久保利通/（留学生）津田梅子</p> <p>近代文明視察/条約改正ならず</p> <p>しよくさんこうぎょう 殖産興業 鉄道 新橋—横浜間/英技術者 179/官営模範工場富岡製糸場：群馬/仏技術者</p> <p>からふと・ちしま 樺太・千島交換条約：日露間の国境策定 183</p> <p>こうかとう 江華島事件 183→日朝修好条規：不平等条約/開国</p>
1880 条 約 改 正	<p>ちがいほうけん ノルマントン号事件：治外法権により英国船長微罪 194</p> <p>ろくめいかん 鹿鳴館建設 194：井上馨 外相の欧化政策（日比谷・舞踏会）/英建築家コンドル/文相森有礼</p>
1890 大 津 事 件 ・ 日 清 戦 争	<p>大津事件 194：ロシア皇太子、滋賀県にて負傷</p> <p>日英通商航海条約：治外法権撤廃・陸奥宗光外相</p> <p>朝鮮で甲午農民戦争→日清戦争 195</p> <p>→しものせき 下関条約 197 伊藤博文全権→りょうとう 遼東半島（りょじゆん たいれん 旅順/大連）台湾・澎湖列島領有+賠償金</p> <p>→三国干渉（露+仏・独）→遼東半島を清に返還→（ミンビ 明成皇后暗殺）196</p>
1900 日 英 同 盟 ・ 日 露 戦 争 197	<p>ぎわだん 義和団事件→ほくしん 北清事変 197→北京議定書</p> <p>日英同盟 197：かつらたろう 桂 太郎内閣・こむらじゆたろう 小村寿太郎外相（対露同盟）</p> <p>→にちろ 日露戦争→ポーツマス条約 198：米国の仲裁/ちゆうさい 小村寿太郎外相全権×ウィッテ全権</p> <p>→みなみからふと 南樺太領有/りよだいそしやくけん 旅大租借権/賠償金なし→ひびや 日比谷焼き討ち事件 198</p> <p>第二次日韓協約（乙巳条約）：ウルサ 韓国統監伊藤博文/外交権・警察権を日本に</p> <p>→アンジュンクン 安重根、伊藤を暗殺 201</p>

年代	重要事項	
1910	第一次世界大戦	<p>日韓併合→朝鮮総督 <small>てらうちまさたけ</small> 寺内正毅219</p> <p>関税自主権回復：小村寿太郎外相 不平等条約完全撤廃</p> <p>シーメンス事件（贈収賄）→山本権兵衛内閣総辞職 219</p> <p>第一次世界大戦（英仏露×独伊オーストリア）209 日本、日英同盟により山東半島に出兵</p> <p>二十一ヶ条の要求 209：大隈重信首相・加藤高明外相</p> <p>1917 ロシア革命勃発→日本、シベリア出兵：寺内正毅首相 219・田中義一陸相</p> <p>1919 ヴェルサイユ条約（パリ講和条約）：原敬首相/全権西園寺公望211</p> <p>→米ウィルソン大統領、国際連盟提唱（新渡戸稲造事務次長）/「民族自決」日本常任理事国</p>
1920	国際協調の時代	<p>ワシントン軍縮会議 211：高橋是清首相/加藤友三郎全権</p> <p>山東出兵：田中義一首相 222</p> <p>不戦条約（日本政府、軍縮路線）</p> <p>世界恐慌：NY 株価暴落 221</p>
1930	日中戦争	<p>ロンドン海軍軍縮会議：浜口雄幸首相 225/若槻礼次郎全権→統帥権干犯→右翼テロ</p> <p>満州事変 223：瀋陽 柳条湖→関東軍、満州国建設（愛新覚羅溥儀執政）</p> <p>→国際連盟脱退（日本の孤立化 223）</p> <p>日中戦争：（北京 盧溝橋） 227→日独伊三国同盟 228：ファシズム化→第二次世界大戦 228</p>
1940	太平洋戦争	<p>日ソ不可侵（中立）条約締結：近衛文麿首相/松岡洋右全権</p> <p>→真珠湾攻撃 228：東条英機首相→東京大空襲 229→沖縄戦 232→原爆投下 232/ソ連参戦</p> <p>→ポツダム会談：米英中ソ→日本、ポツダム宣言受諾233（鈴木貫太郎首相）</p>
	戦後	<p>連合軍総司令部（GHQ）による占領 238（吉田茂首相）→東京裁判 238/シャープ勧告 242</p>
1950		<p>朝鮮戦争 242→サンフランシスコ平和条約締結 243/日米安全保障条約締結</p> <p>日ソ共同宣言 243：鳩山一郎首相→国際連合加盟</p>
1960		<p>東京オリンピック開催</p>

## 文化史①大陸文化導入の時代（6世紀～10世紀）

時代	文化事象
7世紀前半	<p>飛鳥文化</p> <p>百濟→仏教文化伝来 ☆飛鳥寺38伽藍（金堂×3）丈六釈迦如来像（飛鳥大仏 日本最古の仏像）</p> <p>☆四天王寺38（大阪・聖徳太子 伽藍 縦一列）☆橋寺・法起寺（山背大兄王）</p> <p>☆斑鳩の法隆寺38/39/伽藍 左右非対称 金堂・五重塔（世界最古の木造建築）39/玉虫厨子42</p> <p>/釈迦三尊像（鞍作鳥作）40/夢殿救世観音40（鞍作鳥作？）/百濟観音像41</p> <p>☆天寿国繡帳42（最古の刺繍）・中宮寺半跏思惟像41</p> <p>☆広隆寺半跏思惟像 41 京都 秦河勝（渡来人）の氏寺</p> <hr/> <p>☆渡来人（百濟僧 34）観勅：曆法・天文・地理/曇徴：製紙・墨</p>
7世紀後半	<p>白鳳文化</p> <p>白鳳文化：唐風文化</p> <p>☆仏頭 50（山田寺→興福寺）蘇我石川麻呂</p> <p>☆法隆寺夢違観音像50/ 金堂壁画（インドの影響）51→焼失後 1949 文化財保護法制定</p> <p>☆薬師寺東塔 49（双塔式伽藍）・金堂薬師三尊 50・東院堂 聖観音50</p> <p>☆奈良県明日香村 高松塚古墳壁画 51/奈良県葛城市 当麻寺曼荼羅図</p>
8世紀	<p>天平文化</p> <p>天平文化（唐・西域の文化）</p> <p>☆東大寺：伽藍 外に双塔 聖武天皇：法華堂 57/不空羼索観音像 59/日光・月光菩薩 58</p> <p>☆正倉院（57校倉造）天皇の御物（西域の影響）鳥毛立女屏風60/螺鈿紫檀五絃琵琶 60</p> <p>戒壇院四天王像 58/修二会（お水取り）（二月堂）</p> <p>☆藤原氏の寺社：興福寺八部衆像（阿修羅像・乾漆像）59・十大弟子像/☆春日大社（春日造）</p> <p>☆唐招提寺57 金堂 鑑真和上像59（乾漆像）</p> <hr/> <p>☆屋根の形 57：切妻屋根 / 寄棟造台形/入母屋 上が切妻、下が寄棟</p>
奈良時代の書物	<p>☆歴史書：「旧辞」？</p> <p>→「古事記」稗田阿礼→太安万侶筆録（八岐大蛇、因幡の白兔他）/「日本書紀」舎人親王</p> <p>☆地理誌：「風土記」（出雲等五カ国残存）/☆「懷風藻」日本初の漢詩集</p> <p>☆和歌集：「万葉集」山上憶良（貧窮問答歌）/柿本人麻呂/大伴旅人・家持/山部赤人/防人歌</p>



時代	文化事象
9 世 紀 ↓  平 安 時 代 前 期      64  65 密 教	<p>弘 仁 貞 観 こ う に ん じ よ う が ん 文 化 64 65 密 教</p> <p>天台宗：<sup>さいちやう ひえいざんえんりやくじ</sup>最澄/比叡山延暦寺（滋賀県）64→<sup>おんじやうじ みいでら</sup>園城寺金堂＝三井寺（×延暦寺）</p> <p>→<sup>れんげおういんさんじゅうさんげんどう</sup>蓮華王院三十三間堂97（平清盛79→後白河上皇）</p> <p>真言宗：<sup>こウヤさんこんごうぶじ</sup>空海/高野山金剛峰寺（和歌山）/<sup>きやうおウごこくじ</sup>教王護国寺（京都・東寺）</p> <p><sup>しゆげいしゆちいん</sup>綜芸種智院（庶民教育）66</p> <hr/> <p><sup>かんしんじにょいりんかんのぞう</sup>観心寺如意輪観音像65（大阪府）</p> <p><sup>むろうじこんどうしやくかによらいぞう みろくどうしやくかによらいざぞう によんこうや うだ</sup>室生寺金堂釈迦如来像/弥勒堂釈迦如来坐像（女人高野・奈良県宇陀市65）</p> <p><sup>がんごうじやくし</sup>元興寺薬師如来像65（奈良県）/<sup>そうぎやうはちまんしんぞう</sup>薬師寺僧形八幡神像64</p> <p><sup>しんぶつしゆうごう ほんちすいじやくせつ いわしみずはちまングウ</sup>（神仏習合/本地垂迹説：神の正体は仏）/石清水八幡宮（京都）</p> <p>→12世紀各地への伝播81：<sup>さんぶつじなげいれどう</sup>三仏寺投入堂（鳥取県）/<sup>うすきまがいぶつ</sup>臼杵磨崖仏（大分県）</p> <hr/> <p>大学別曹：<sup>べつそう</sup>貴族子弟の学校 66</p> <p><sup>こうぶんいん わけ</sup>弘文院（和気氏）/<sup>かながくいん</sup>勸学院（藤原氏）/<sup>がつかんいん たちばな</sup>学館院（橘氏）/<sup>しょうがくいん ありはら げんべい</sup>奨学院（在原・源平）</p>
10 世 紀 ↓  平 安 時 代 中 期	<p>浄 土 信 仰</p> <p><sup>くうや</sup>空也99→<sup>おうじやうようしゆう</sup>源信「往生要集」71（浄土教 極楽浄土往生のため念佛を勧める）</p> <hr/> <p><sup>びやうどういんほうおうどう</sup>平等院鳳凰堂70：京都府宇治市/<sup>よりみち</sup>藤原頼通・寝殿造72/<sup>じやうちやう よせぎづくり</sup>阿弥陀如来像70・定朝・寄木造70</p> <p><sup>ほうかいじあみだどう あみだによらい</sup>法界寺阿弥陀堂阿弥陀如来71/<sup>にんなじ</sup>宇多天皇 仁和寺</p> <hr/> <p>→12世紀各地への伝播</p> <p>奥州藤原氏（<sup>きよひら ひでひら もとひら やすひら</sup>清衡一秀衡一基衡一泰衡）<sup>おうしゅうちゆうそんじこんじきどう</sup>奥州中尊寺金色堂80（岩手県平泉・藤原清衡）</p> <p><sup>しらみずあみだどう</sup>白水阿弥陀堂（福島 浄土式庭園）</p> <p>九州 <sup>ふきじおおどう</sup>富貴寺大堂81（大分県）</p>

文化史②貴族による和風文化形成の時代（10世紀～12世紀 平安時代）

時代	文化事象
10   11 世 紀  唐 風 文 化  平 安 時 代 の 中 期          院 政 期 文 化	<p>国風 万葉仮名<small>まんようがな</small>→かな文字（平仮名/片仮名）成立 69</p> <p>王朝文学（女流文学 かな文字）69</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日記（自叙伝）：「土佐日記」受領<small>ずりょう</small> 紀貫之<small>きのつらゆき</small></li> <li>・女流：「蜻蛉日記」藤原道綱<small>みちつな</small>の母 / 「和泉式部日記」和泉式部<small>いずみしきぶ</small> / 「更級日記」菅原孝標<small>すがわらのたかすえ</small>の女<small>むすめ</small></li> <li>・随筆：「枕草子」清少納言<small>せいしょうなごん</small></li> <li>・小説：「源氏物語」紫式部<small>むらさきしきぶ</small> 69（藤原道長娘の教師）</li> <li>・物語：「竹取物語」<small>たけとり</small>（かぐや姫） / 「伊勢物語」<small>ありわらのなりひら</small>（主人公在原業平） / 「宇津保物語」<small>うつほ</small></li> </ul>
	<hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勅撰和歌集：「古今和歌集」醍醐天皇<small>だいが</small>→紀貫之<small>きのつらゆき</small>ら（代表歌人<small>ありわらのなりひら</small>在原業平、<small>おののたかむら</small>小野篁ら）69</li> </ul> <p>書：三筆<small>さんびつ</small>（能書家<small>のうしょか</small>）66（唐様<small>からよう</small>：嵯峨天皇<small>さが</small>/空海<small>ふうしんじょう</small>「風信帖」他）</p> <p>→三蹟<small>さんせき</small>69（和様<small>こうぜい</small>：藤原行成<small>ごんき</small>「権記」/藤原佐理<small>さり</small>「離洛帖」<small>りらくじょう</small>小野道風<small>おののとうふう</small>）</p> <p>歴史書：「大鏡」藤原氏<small>おおかがみ</small>の摂関政治を批判</p> <hr/> <p>大和絵：<small>いつくしま</small>嚴島神社 81 の「平家納経」<small>へいけのうきょう</small> 82 : 平清盛 79</p> <p><small>こうざんじちようじゅうじんぶつが</small>高山寺鳥獸人物戯画 83 / <small>とばじょうぞう</small>鳥羽僧正</p>

文化史④武士文化の時代（13世紀～17世紀 鎌倉－江戸時代）

時代	文化事象
13世紀 鎌倉文化 鎌倉時代 東日本中心の 武家文化	<p>隠遁文学：随筆「<u>方丈記</u>」鴨長明96/「<u>徒然草</u>」吉田兼好96 テーマ「無常観」</p>
	<p>軍記物：「<u>平家物語</u>」琵琶法師96→「<u>源平盛衰記</u>」/「<u>保元物語</u>」</p>
東日本中心の 武家文化	<p>歴史書：96「<u>吾妻鏡</u>」執権北条氏の記録/「<u>愚管抄</u>」天台座主慈円「道理」による史論/「<u>水鏡</u>」</p>
	<p>和歌集：「<u>新古今和歌集</u>」96後鳥羽上皇による勅撰和歌集→藤原定家編纂（歌人 <u>西行</u>、慈円他）</p> <p>※三夕の歌 秋の夕暮/「<u>山家集</u>」西行</p> <p>「<u>金塊和歌集</u>」源実朝 武士による和歌集</p> <p>説話集：「<u>宇治拾遺物語</u>」（「こぶとり」「わらしべ長者」）「<u>沙石集</u>」仏教説話/</p> <p>「<u>古今著聞集</u>」橘成季による教訓の書</p>
庶民生活	<p>その他：<u>金沢文庫</u>96（武蔵の国 北条実時）京都の公家文化→東国の武士に移植</p> <p>「<u>禁秘抄</u>」朝廷の諸行事マニュアル/</p> <p>「<u>元亨釈書</u>」虎関師錬 日本仏教史</p> <p>「<u>十六夜日記</u>」阿仏尼（武家法と公家法/紀行文）</p>
	<p>絵画：似絵 藤原隆信/「<u>蒙古襲来絵詞</u>」竹崎季長91</p> <p>寺社：東大寺南大門 97：勸進上人重源+宋人陳和卿/金剛力士像（<u>運慶</u>・<u>快慶</u>）☆大仏再建</p> <p><u>建長寺</u>（宋の蘭溪道隆101 建長寺船 鎌倉五山第一位）/</p> <p><u>円覚寺</u>舍利殿97（開山無学祖元 唐様＝禅宗様）/一山一寧（元の使者→建長寺再興）</p> <p>高德院阿弥陀仏（＝鎌倉大仏99）/鶴岡八幡宮（源氏・鎌倉の守護神85）</p> <p>農業の発展：二毛作（米+麦）/刈敷（刈った草を肥料に）93</p> <p>商業の発展：座（同業組合）/為替：遠隔地間の取引を手形で決済/三斎市（月三回の定期市）94</p>

時代		文化事象				
13世紀 鎌倉新仏教 95 鎌倉時代	鎌倉新仏教	宗派	開祖	寺院	その他	
		禅宗	りんざいしゅう 臨濟宗	えいさい 栄西	けんにん 建仁寺・京都	ござんは 五山派（幕府と癒着・外事）/五山文学
		曹洞宗	そうとうしゅう 曹洞宗	どうげん 道元	えいへい 永平寺・福井	しかんたざ 只管打坐（座禅のみ）
	浄土系	浄土宗	じょうどしゅう 浄土宗	ほうねん 法然	ち おんいん 知恩院・京都	せんじゆねんぶつ 専修念仏「南無阿弥陀仏」
		浄土真宗	じょうどしんしゅう 浄土真宗	しんらん れんによ 親鸞→蓮如	いしやまほんがんにじ 石山本願寺・大坂	あくにんしやうき 悪人正機/念佛/一向宗/比叡山門徒の襲撃
		時宗	じしゅう 時宗	いっぺん 一遍	しょうじやうこうじ 清浄光寺・神奈川	いっぺんしやうにんえでん 一遍上人絵伝
	法華（日蓮）宗	ほっけ にちれん しゅう 法華（日蓮）宗	にっげん 日蓮	くおん 久遠寺/本門寺	だいまく なむみやうほうれんげきやう 題目「南無妙法蓮華經」・幕府批判	
14   15世紀 後期 室町時代	南北朝	あしかがたかうじ 足利尊氏/京都五山/夢窓疎石111				
		なんぜん ござんのじやう 南禅寺（五山之上）/天龍寺（後醍醐天皇供養 方丈庭園）/五山文学/増鏡				
北山文化	寺院と庭園		芸道		絵画他	
	よしみつ ろくおんじ 足利義満：鹿苑寺庭園/金閣/舍利殿		のうがく かんあみ・ぜあみ 能楽：観阿弥・世阿弥		じよせつ みやうしんじたいぞういん ひやうねんず 如拙：妙心寺退蔵院「瓢鮎図」114	
	112（寝殿造+武家造+禅宗様）		ふうしかでん 「風姿花伝（花伝書）」		かんざんじつとく 周文：「寒山拾得図」「寒山図」	
東山文化	「和風」の生活文化の源流 112			わ 侘び茶 127	せつしゅう 雪舟：「四季山水図巻」	
	よしまさ じしやう 足利義政：慈照寺銀閣/東求堂（書院造）			たてばな いけのぼうせんけい 立花：池坊専慶	しゅうとう あまのはしだて 「秋冬山水図」「天橋立図」114	
	かれきんすいていえん ・枯山水庭園113			115	かのうまさのぶ 狩野正信：114	
	だいたくじだいせんいん 大徳寺大仙院113			そんぎ 連歌：宗祇115	ごようえし 幕府御用絵師、狩野派の祖	
	りやうあんじ 童安寺113：虎の子渡し/細川勝元				かのうもとのぶ 狩野元信「大仙院四季花鳥図」114	
	けいあんげんじゆ 桂庵玄樹 五山の禅僧→朱子学者					
16 後 桃山時代	桃山文化	豪華で雄大な文化：建築 犬山城（愛知）124/松本城天守/西本願寺飛雲閣125/北野天満宮社殿				
		だみえ かのうえいとく からじしずびやうぶ 濃絵：狩野永徳「唐獅子図屏風」126/長谷川等伯「智積院襖絵」126/「洛中洛外図屏風」115				
		すいぼくが かのうさんらく しょうようず 水墨画：狩野山楽「松鷹図」126/長谷川等伯「松林図屏風」126/海北友松「山水図屏風」126				
		けいちやうこばん 慶長小判/茶の湯：千利休127				

時代		文化事象
17世紀前半 江戸時代	寛永期の文化	<p>京の公家文化：<u>桂離宮</u>137（<u>数奇屋造</u>/<u>八条宮智仁親王</u>/<u>回遊式庭園</u>）<u>修学院離宮</u> <u>後水尾天皇</u></p> <p>日光の将軍文化：（<u>霊廟</u>）<u>日光東照宮</u>（<u>権現造</u>/<u>本社</u>/<u>陽明門</u> 家康）137/<u>輪王寺</u>（家光）</p> <p>各地の城郭：<u>姫路</u>（<u>白鷺</u>）<u>城天守</u>・<u>池田輝政</u> 124・<u>名古屋城</u>・<u>大坂城</u>＋<u>大名庭園</u>（兼六園/後樂園）</p> <p>寺院：<u>万福寺</u> 137 <u>隠元隆琦</u>（<u>黄檗宗</u>）/<u>清水寺</u>本堂</p> <p>大和絵 138 <u>俵屋宗達</u>「<u>風神雷神図</u>」/<u>狩野探幽</u>（幕府御用絵師）/<u>久隅森景</u>「<u>夕顔棚納涼図屏風</u>」</p> <p>その他 工芸：<u>本阿弥光悦</u>138/<u>赤絵</u> <u>酒井田柿右衛門</u>（有田/<u>上絵付</u>）138</p> <p>歌舞伎踊：<u>出雲阿国</u>127→<u>鶴屋南北</u>「<u>東海道四谷怪談</u>」/<u>竹田出雲</u>「<u>義経千本桜</u>」「<u>忠臣蔵</u>」</p>
	社会	<p>五街道 146：江戸日本橋 146</p> <p><u>宿場町</u>：<u>奥州道中</u>/<u>東海道</u>（<u>品川宿</u>）/<u>中山道</u>（<u>板橋宿</u>）/<u>日光道中</u>/<u>甲州道中</u>（<u>内藤新宿</u>）</p> <p><u>城下町</u>：<u>金沢城</u> <u>加賀百万石</u>/<u>長浜</u>/<u>彦根</u></p> <p><u>門前町</u>：<u>信濃善光寺</u> 150/<u>近江坂本</u>（<u>比叡山延暦寺</u>）</p> <p>金貨：<u>両</u>/<u>朱</u> 銀貨：<u>分</u> 銭：<u>寛永通宝</u></p>
儒学 — 漢学	朱子学 (官学) 151	<p>京学：<u>藤原惺窩</u>→<u>林羅山</u>→<u>林鳳岡</u>（=<u>信篤</u> 大学頭/<u>徳川綱吉</u>、<u>湯島聖堂</u>（<u>昌平坂学問所</u>）</p> <p><u>木下順庵</u>→老中 <u>新井白石</u>「<u>読史余論</u>」/<u>対馬藩</u> <u>雨森芳洲</u>（朝鮮通信使 対朝鮮外交）</p> <p>南学：<u>山崎闇斎</u>（土佐・・・朱子学+神道=<u>垂加神道</u>）/<u>野中兼山</u>（土佐藩家老・公共事業）</p>
	陽明学 151	<u>中江藤樹</u> （ <u>近江</u> <u>藤樹書院</u> ）/ <u>岡山藩</u> <u>花 畠</u> 教場 /・・・（ <u>大塩平八郎</u> ）「 <u>知行合一</u> 」 159
	古学派 151	<u>伊藤仁斎</u> 京都古義堂
	藩校 161	<u>長州藩</u> <u>明倫館</u> / <u>薩摩藩</u> <u>造士館</u> / <u>会津藩</u> <u>日新館</u> / <u>熊本藩</u> <u>時修館</u> / <u>水戸藩</u> <u>弘道館</u> / <u>岡山藩</u> <u>閑谷学校</u>
		<u>白田</u> <u>咸宜園</u> （大分・私塾）
国学	<u>本居宣長</u> 162「 <u>古事記伝</u> 」→ <u>平田篤胤</u> → <u>佐藤信淵</u> 「 <u>農政本論</u> 」	

文化史⑤町人文化の時代（17世紀～19世紀 江戸時代）

		絵画	文学他	
元禄文化 17世紀末   18世紀前半	<p>上方（京・大坂 147）の町人文化</p> <p>かみがた 上方（京・大坂 147）の町人文化</p> <p>びょうが え おがたこうりん こうはくばいずびょうが 屏風絵：尾形光琳 149 「紅白梅図屏風」</p> <p>かきつばたずびょうが 「燕子花図屏風」</p> <p>すみよしぐけい 大和絵：住吉具慶（住吉派） / 149</p> <p>とさみつおき 土佐光起（土佐派） 149</p> <p>うきよえ ひしかわもろのぶ みかえ 浮世絵：菱川師宣「見返り美人」 149</p> <p>とりいきよのぶ 鳥居清信</p>		<p>いはらさいかく にっぼんえいたいぐら こうしよくいちだいおとこ せけんむなざんよう 小説：井原西鶴「日本永代蔵/好色一代男/世間胸算用」</p> <p>にんぎょうじょうりふんらく ちかまつもんざえもん そねざきしんちゆう こくせんやがっせん 人形浄瑠璃文楽：近松門左衛門「曾根崎心中/国姓爺合戦」</p> <p>はいかい まつおぼしゅう おい こぶみ 俳諧（俳句）：松尾芭蕉「奥の細道」「笈の小文」 148</p> <p>ののむらにんせい おがたけんざん 工芸：京焼 野々村仁清 150/尾形乾山（光琳弟） 150</p> <p>みやざきゆうぜん 染物 宮崎友禅（京都） 150</p> <p>円空 木仏 150</p>	
	化政文化 19世紀前半	<p>江戸の町人文化（中国+オランダ） 168</p> <p>いけのたいが じゅうべんじゅうぎず ちょうべんず 文人画 池大雅/「十便十宜図(釣便図)」</p> <p>わたなべかざん たか み せんせきぞう 渡辺華山「鷹見泉石像」</p> <p>あおうどうてんぜん 洋風画：亜欧堂田善</p> <p>しばこうかん しのばずのいけ 司馬江漢「不忍池」（銅版画）</p> <p>まるやまおうきよ ゆきまつびょうが 遠近法：円山応挙「雪松図屏風」</p>		<p>よみほん うえだあきなり うげつものがたり 読本：上田秋成「雨月物語」</p> <p>たきざわ きよくてい ば きん なんそうさとみはつけんてん ちんせつゆみはりづき 滝沢（曲亭）馬琴「南総里見八犬伝」「椿説弓張月」</p> <p>しやれほん りゆうていたねひこ にせむらさきいなかげんじ 洒落本：柳亭種彦「修紫田舎源氏」</p> <p>さんとうきょうでん 山東京伝</p> <p>きびょうし こいかわはるまち きんきんせんせいえいがのゆめ 黄表紙：恋川春町「金々先生栄花夢」</p> <p>ためながしゆんすい しゆんしよくうめごよみ 人情本：為永春水「春色梅児誉美」</p> <p>こっけいほん じっべんしやいつく とうかいどうちゆうひざくりげ 滑稽本：十返舎一九「東海道中膝栗毛」</p> <p>しきていさん ば うきよぶる 式亭三馬「浮世風呂」</p>
		<p>浮世絵の見分け方 167</p>		<p>大衆小説 166</p> <p>きばやし いっさ よ さぶそん ぶそんくしゅう 小林一茶「おらが春」 166/与謝蕪村「蕪村句集」</p>
		俳句		
風景画	富士	かつしかほくさい ふがくさんじゅうろっけい 葛飾北斎「富嶽三十六景」		
	人物	あんどう うたがわ ひろしげ ごじゅうさんつき 安藤（歌川）広重「東海道五十三次」		
人物画	男性	とうしゅうざいしやらく いちかわえびぞう たけむらさだのしん おおたにおにじ やつこえ ど べ え 東洲斎写楽「市川緞蔵の竹村定之進」「二世大谷鬼次の奴 江戸兵衛」（役者絵）		
	女性 全身	すずきはるのぶ たしよくず にしきえ 鈴木春信（多色刷りの錦絵創始者） 歌川豊国	上 半 身 きたがわうたまる 喜多川歌麿「ポッピンを吹く女」	

文化史⑤近代文化の時代（19世紀～20世紀 明治～昭和時代）

時代	文化事象
明治時代 官主導で 欧米文化導入	米国： <u>ヘボン</u> ・ローマ字/フルベッキ・英語・教育/ <u>モース</u> ・ <u>大森貝塚</u> / <u>クラーク</u> ・札幌農学校 英国：建築家 <u>コンドル</u> 194鹿鳴館/ <u>ニコライ堂</u> / <u>三菱一号館</u> （千代田区丸の内） → <u>片山東熊</u> <u>赤坂離宮</u> 206/ <u>辰野金吾</u> <u>日本銀行本店</u> 190 東京駅（⇔ <u>松本開智学校</u> 194 民間） フランス：法律家 <u>ポアソナード</u> 民法→ <u>民法典論争</u> 188 イタリア：彫刻家 <u>ラゲーザ</u> 206（妻お玉）/ <u>フォンタネージ</u> → <u>浅井忠</u> ドイツ：医師 <u>ベルツ</u> 「ベルツの日記」草津温泉
文学 203	小説： <u>坪内逍遙</u> 「 <u>小説真髓</u> 」（小説論）/ <u>二葉亭四迷</u> 「 <u>浮雲</u> 」（言文一致） <u>尾崎紅葉</u> 「 <u>金色夜叉</u> 」/ <u>田山花袋</u> 「 <u>蒲団</u> / <u>田舎教師</u> 」/ <u>幸田露伴</u> 「 <u>五重塔</u> 」 <u>森鷗外</u> 「 <u>舞姫</u> / <u>山椒大夫</u> 」/ <u>夏目漱石</u> 「 <u>坊っちゃん</u> 」/ <u>樋口一葉</u> 「 <u>たけくらべ</u> 」/ その他： <u>正岡子規</u> 「 <u>ホトトギス</u> / <u>病床六尺</u> 」（俳句）→ <u>長塚節</u> 「 <u>土</u> 」/ <u>石川啄木</u> 「 <u>一握の砂</u> 」三行短歌 / <u>島崎藤村</u> 「 <u>破戒</u> 」/ <u>若菜集</u> （近代詩）
啓蒙書	<u>福沢諭吉</u> 181「 <u>学問のすゝめ</u> 」 <u>西洋事情</u> / <u>中江兆民</u> 181（東洋のルソー→自由民権運動）/ <u>中村正直</u> 英書 <u>スマイルズ</u> 著「 <u>西国立志編</u> 」翻訳/ <u>田口卯吉</u> 202（欧米経済学）
美術 205	西洋画： <u>高橋由一</u> 「 <u>鮭</u> 」/ <u>浅井忠</u> 「 <u>収穫</u> 」 205→ <u>黒田清輝</u> 「 <u>湖畔</u> 」（白馬会） → <u>藤島武二</u> 「 <u>天平の面影</u> 」/ <u>青木繁</u> 日本画： <u>フェノロサ</u> （米）+ <u>岡倉天心</u> （「茶の本」）→ <u>東京美術学校</u> （官立）→ <u>日本美術院</u> 204 → <u>狩野芳崖</u> 「 <u>悲母観音</u> 」 204/ <u>横山大観</u> 「 <u>無我</u> 」 204/ <u>菱田春草</u> 「 <u>落葉</u> 」/ <u>下村観山</u> 彫刻： <u>高村光雲</u> 「 <u>老猿</u> 」 206

その他	日本紹介	にとべいなぞう 新渡戸稲造「武士道」/ラフカディオ・ハーン 202 (=小泉八雲・妻小泉セツ)  いざべら・ばーど 「日本奥地紀行 (日本における未踏の大地)」/岡倉天心「茶の本」
	医学	きたざとしばさぶろう 北里柴三郎202 ペスト菌発見・伝染病研究所→野口英世黄熱病/志賀潔/
	新聞	よるずちようほう 横浜毎日新聞 (初の日刊紙) → 万朝報
	女性	津田梅子: 女子留学生 183→女子英学塾/与謝野晶子197「みだれ髪」203 短歌
	学校	わせた おおくましげのぶ けいおうぎじゆく 東京専門学校→早稲田 (大隈重信) /慶應義塾大学 (福沢諭吉) /同志社大学 (新島襄)
時代	文化事象	
大正時代 都市の大衆文化	思想	よしのさくぞう 大正デモクラシー: 吉野作造「民本主義」208/美濃部達吉「天皇機関説」208  社会主義: 日本労働総同盟 212 (労働運動) /雑誌「改造」/河上肇「貧乏物語」215  クロポトキン「アナーキズム (無政府主義)」  全国水平社結成 (被差別部落問題) 212
	婦人	いちかわふさえ せいとう 平塚らいてう 212/市川房枝「青鞥」212 婦人運動/「女工哀史」
	文学 215	こばやし たきじ かにこうせん 社会主義: 小林多喜二「蟹工船」(プロレタリア文学) 215  しらかばは 白樺派: 215 人道・理想主義: 雑誌「白樺」/志賀直哉「暗夜行路/城の崎にて」/有島武郎  あくとがわりゆうのすけ らしやうもん かわばたやすなり 新思潮派: 芥川龍之介「羅生門」/新感覚派: 川端康成「雪国」(ノーベル賞)「伊豆の踊子」  たんび たにざきじゆんいちろう ちじん ささめゆき 耽美派: 谷崎潤一郎「痴人の愛/細雪」/島崎藤村浪漫主義→自然主義「夜明け前」  児童雑誌「赤い鳥」
	その他	やすいそうたろう きんよう きしだりゆうせい 洋画: 安井曾太郎「金蓉」217/岸田劉生「麗子像 (麗子微笑)」217  おさないかおる つきじしょうげきじやう 演劇: 小山内薫「築地小劇場 自由劇場」218  ラジオ放送開始 218 帝国ホテル ライト
昭和戦後	映画	くろさわあきら らしやうもん みぞぐちけんじ さいかくいちだいのんな うげつものがたり ヴェネツィア国際映画祭受賞作品: 黒澤明「羅生門」252/溝口健二「西鶴一代女/雨月物語」
	記録	やまもとしげみ のむぎとうげ 山本茂実「あゝ野麦峠」(女工) /山本作兵衛の炭鉱画 (筑豊炭田) →「世界の記憶」